

# アドバンスドツリークライマー試験内容

## ①スローライン試験（スローバック、ライン、ロープ、ハウススリーブ）

- ・ スローコールは常識とみなし、これがない場合は無条件不合格
- ・ スローの前に高さ別の各2ヶ所の2色を指定し、スローする
- ・ 2ヶ所のうち、1ヶ所は高く（最高10点）、1ヶ所は中程度（最高5点）、修正して入れるのは有効
- ・ 採点は指定の2ヶ所以外の低いところの場合、3点となる
- ・ ハウススリーブがロープ内で落下しても、かけ直せばOK
- ・ スローライン投てき時間は10分制限、ロープセッティングは10分、合計20分制限でライン操作は20分を含める
- ・ ハウススリーブは樹木とロープが擦れないように状況に応じて配置する
- ・ ブルージックは3回巻とする

## ② エントリーからのトランズバース（SRT, DRT, デイジーロープ, BELL）

- ・ SRT 用セッティング用のスローラインは事前にかけてある条件
- ・ SRT 用にセッティングされたスローラインに SRT セットアップから開始
- ・ SRT クライム時に DRT 一式とデイジーロープ、スローラインを持参する
- ・ SRT クライム後にデイジーでタイ・インして、スローライン、DRT セットアップする
- ・ 2ヶ所のベルを鳴らすたび、毎回デイジーロープでタイ・インする
- ・ 競技中のギア類落下は失格
- ・ 基本制限時間は男性 35 分（25+10）、女性 45 分（30+15）とする
- ・ 最大制限時間は 30 分+15 分（男性最大 45 分）もしくは、40 分+20 分（女性最大 60 分）とする
- ・ 合計はオープンロープまで、クリーンナップは不要
- ・ ハウススリーブは樹木とロープが擦れないように状況に応じて配置する
- ・ ブルージックは3回巻とする

## ③ ツリーポート試験

- ・ 試験時間は30分とする
- ・ 樹上での作業で、一人でツリーポートを張る
- ・ ストラップの固定はターンバックルの中を通した後、ハーフヒッチして末端処理
- ・ ツリーポートに多少のしわやねじれがあってもよい
- ・ 競技中にギア類を落下させた場合は失格

## ④ レスキュー

- ・ DRTセットアップから救助完了までの時間は15分以内とする
- ・ 最初はスローラインのみセットしてあり、DRTセットから救助までを競う
- ・ 救助に向かうも者（レスキュージョー）のビレイは誰かに頼む
- ・ 救助方法はフットループ（6mm以上）により、相手のロープに乗り移る方法とする  
実施中の質問は不可、競技中のギア類落下は失格
- ・ ブルージックは3回巻とする

### 【失格要件】

- ①各項目が各々合計に達していない場合は失格。
- ②協議獲得点数が合計ラインでも、競技中にギアなど所持品を落下させた場合。
- ③審判に抗議をした場合は失格。

アドバンスド	<input type="checkbox"/> サドル	<input type="checkbox"/> ロープ 120ft 以上（DRT、SRTロープ）	<input type="checkbox"/> ヘルメット
検定時	<input type="checkbox"/> カラビナ 5 枚以上（レスキュー用カラビナ 小 1 枚含む）	<input type="checkbox"/> デイジーロープ	
所持ギア	<input type="checkbox"/> スローライン 2 本以上（スローバック適宜）	<input type="checkbox"/> アセンドー	<input type="checkbox"/> ハウススリーブ 2 本
チェック	<input type="checkbox"/> ディセンドー 2 つ以上（ストップの他エイト環又はそれに類推するもの）	<input type="checkbox"/> リングセーバー（ツリーセーバー）	
	<input type="checkbox"/> フットループ 6mm 以上 2 本以上	<input type="checkbox"/> ツリーポート（持っていない方は事前に事務局までご連絡下さい）	